

Title	中国研究集刊 盈号（第11号） 田竜通信/奥付
Author(s)	
Citation	中国研究集刊. 1992, 11
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/60762">https://hdl.handle.net/11094/60762</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

田竜通信

\*執筆者紹介 (執筆順)

沢田多喜男 千葉大学教授

大川俊隆 大阪産業大学助教授

南 昌宏 大阪大学大学院学生

加地伸行 大阪大学教授

\*本誌盈号は、本来ならば平成三年度の平成四年二月に刊行の予定であったが、諸種の事情で平成四年度に延びてしまった。執筆の方ならびに会員諸氏に深くお詫び申しあげる。

\*本誌の刊行について、儒教文化研究振興会から多大の御支援をいただいている。その御厚意に対して心より感謝申しあげる。

〔大阪大学中国学会関係〕

\*第一回漢文教育フォーラムを、大阪なにわ会館において平成三年八月三、十、十七日の三日間にわたって行なった。『新しい漢文教育』第十三号「学会展望」(一三四〜五ページ)にその報告記を書いてある。ここでは、そのプログラムを略記するにとどめる。

八月三日(土)

漢文再入門——看文から感文へ

大阪大学教授 加地伸行

史伝——これが三国志だ

大阪大学教授 福島吉彦

はじめての中国語

加地伸行

八月十日(土)

唐詩——余も亦能く高詠す

大阪大学助教授 深澤一幸

忘れられた宝石——日本人の漢詩文

大阪大学教授 後藤昭雄

〔今年度入試の漢文〕一問一答

秋田大学助教授 吉永慎二郎

八月十七日(土)

思想の交響詩——荘子

京都教育大学教授 青木五郎

漢文教育のポイント

広島大学教授 長谷川滋成

トークタイム——いままぜ漢文教育か

司会 加地伸行  
送り手 フロア(参加者) 全員  
受け手 青木五郎秋田典昭(大阪府科学教育センター一般教科  
室長)

田上泰昭(元大阪府立北野高校教諭)

## 長谷川滋成

〔大阪大学文学部中国哲学研究室関係〕

\*研究室の異動。矢野野隆男（大学院学生）は、四月一日付けをもって四天王寺国際仏教大学専任講師として赴任した。

\*研究室出身者の異動。寺門日出男（前助手）氏は、四月一日付けをもって都留文科大学専任講師として赴任した。

\*平成三年十一月十七日より一箇月間、山東社会科学院儒学研究所所長の趙宗正氏を研究室が独自に招聘し、大陸における中国哲学研究の状況について講義していただいた。通訳は、研究員として在籍中の干時化氏（同院同所の副研究員）。この招聘において、儒教文化研究振興会から大きな御支援を得た。感謝申しあげる。

\*大阪大学研究員の干時化氏は平成四年三月十日に帰国した。

\*今年度開講科目

普通講義

中国哲学史

加地伸行教授

特殊講義

中国哲学の諸問題

同前

（選読テキストは湯志鈞著『近代経学与政治』等）

演習1

論語注疏

同前

演習2

尚書集注音疏

同前

演習

楚辞補注

福島吉彦教授

特殊講義（六月） 陽明学について

吉田公平講師

特殊講義（二月） 氣と中国思想

（広島大学教授）  
三浦國雄講師

中国文学（十一月）明代の文学と周

（大阪市立大学教授）  
川本邦衛講師

中国文学（十月） 中国語学概論

（慶応大学教授）  
水谷 誠講師

漢文学

中国古小説講読

（創価大学教授）  
富永一登講師

漢文学（七月）

中国書道史研究

（大阪教育大学助教授）  
塘 耕次講師

中国語

初級（前期）

坂内千里講師

中国語

初級（後期）

小松裕子講師

中国語

中級

（追手門学院大学助教授）  
黄 当時講師

中国語

中国語作文

（大阪教育大学助教授）  
李文英講師

課外

深澤一幸助教は中国留学のため休講。

\*在籍者は大学院博士課程前期学生三名、後期学生二名、学部

学生二名、計七名。

（加地伸行）

---

中国研究集刊

ISSN 0916-2232

編輯・発行

郵便振替口座番号

盈号 (1992年 8月20日刊) [総第11号]

大阪大学文学部中国哲学研究室

大阪大学中国学会 加地 伸行

(560 豊中市待兼山町1-1, 大阪大学内)

大阪 6 - 34413 中国研究集刊

印刷・タカラ写真製版(株)